第3回 在宅医療·介護講演会

- 1 開催日時:平成30年3月23日(金)
- 2 開催場所:淀川区役所 5階 会議室
- 3 講 師:
 - (1) 第1部 大阪府医師会 副会長 中尾 正俊 先生
 - (2) 第2部
 - ○かかりつけ医療機関について 大阪市淀川区医師会 理事 平泉 渉 先生
 - ○かかりつけ歯科医療機関について 淀川区歯科医師会 会長 森 光示 先生
 - ○かかりつけ薬局について 淀川区薬剤師会 会長 増井 一英 先生
 - ○訪問看護ステーションについて 淀川区訪問看護ステーション連絡会 副会長

西森真理子 先生

- ○訪問リハビリテーションについて 理学療法士 金 京範 先生
- ○ケアマネジャーについて 淀川区居宅介護支援事業者連絡会 丹野由紀子 先生
- 〇ホームヘルパーについて 淀川区訪問介護事業所連絡会 中西 政治 先生
- ○デイサービスについて 地域密着型通所介護事業所連絡会 会長

小笠原 尚代 先生

- ○地域包括支援センターについて 淀川区南部地域包括支援センター 管理者 月野 慎司 先生
- 4 演 題:「知って欲しい医療と介護 ~安心して地域での高齢者の生活を実現するために~」
- 5 内 容:
 - (1) 第1部(基調講演)

淀川区の在宅医療の現状、退院支援や療養支援、看取りの対応、医師間の連携、多職種連携での課題解決や在宅医療・介護に係る診療報酬改訂などについて、ご説明いただきました。 限られた財源や人手を効率的に活用しなければ、2025年問題を乗り切ることが難しく、地域包括支援システムの構築が求められているとのことでした。

(2) 第2部 (専門職によるお仕事説明)

リーフレットを活用して、在宅医療・介護に関わる9名の専門職からそれぞれのお仕事について、ご説明いただきました。

6 参加者数:約140名

7 参加者の感想

- ・色々な話を聞かせてもらって、大変勉強になりました。第2部の在宅医療を支える医療・介護専門職について、全体的な関り、連携が大事だなということがよくわかりました。
- ・いろいろ聞かせていただき、良い勉強になりました。
- ・最近、介護のことが心配で不安な日々です。一人で悩まないで相談させてもらうよう、頑張ります。
- ・これまでなるべく家族、親族でやってきたので、専門職の方にお世話になる方法を勉強できました。なかなか大変なパートを担っておられる様子で、講師の方々のお話に聞き入りました。
- 参加して良かったです。はっきりとわかったこともたくさんありました。





